

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年3月26日(2024.3.26)

【公開番号】特開2023-178452(P2023-178452A)

【公開日】令和5年12月14日(2023.12.14)

【年通号数】公開公報(特許)2023-235

【出願番号】特願2023-183767(P2023-183767)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 611 B

A 63 F 5/04 691 B

【手続補正書】

【提出日】令和6年3月15日(2024.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

総得点記憶手段と、

総得点クリアスイッチと

を備え、

総得点記憶手段は、現在の遊技媒体数を示す総得点が記憶可能であるように構成されており、

総得点クリアスイッチが操作された状態で電源が投入されると、総得点を初期化する処理が実行可能であるよう構成されており、

30

第1の遊技機情報が第1の期間ごとに外部に向けて送信可能であるよう構成されており、

第2の遊技機情報が第2の期間ごとに外部に向けて送信可能であるよう構成されており、

第3の遊技機情報が第3の期間ごとに外部に向けて送信可能であるよう構成されており、

第1の遊技機情報には、総得点が初期化されたか否かに関する情報が含まれるよう構成されており、

第1の期間は第2の期間よりも短い期間であるよう構成されており、

第2の期間は第3の期間よりも短い期間であるよう構成されており、

第2の遊技機情報の送信タイミングにおいて第2の遊技機情報を送信したときは、当該タイミングでは第1の遊技機情報を送信しないよう構成されており、

第2の遊技機情報の送信タイミングにおいて第2の遊技機情報を送信したときは、当該タイミングでは第3の遊技機情報を送信しないよう構成されており、

第1の遊技機情報と第2の遊技機情報との送信タイミングが重なって、第2の遊技機情報を送信したときは、第2の遊技機情報の送信タイミングから第1の期間が経過したときに第1の遊技機情報が送信可能であるよう構成されており、

第2の遊技機情報と第3の遊技機情報との送信タイミングが重なって、第2の遊技機情報を送信したときは、第2の遊技機情報の送信タイミングから第1の期間が経過したときに第3の遊技機情報が送信可能であるよう構成されている遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、総得点記憶手段と、総得点クリアスイッチとを備え、総得点記憶手段は、現在の遊技媒体数を示す総得点が記憶可能であるように構成されており、総得点クリアスイッチが操作された状態で電源が投入されると、総得点を初期化する処理が実行可能であるよう構成されており、第1の遊技機情報が第1の期間ごとに外部に向けて送信可能であるよう構成されており、第2の遊技機情報が第2の期間ごとに外部に向けて送信可能であるよう構成されており、第3の遊技機情報が第3の期間ごとに外部に向けて送信可能であるよう構成されており、第1の遊技機情報には、総得点が初期化されたか否かに関する情報が含まれるよう構成されており、第1の期間は第2の期間よりも短い期間であるよう構成されており、第2の期間は第3の期間よりも短い期間であるよう構成されており、第2の遊技機情報の送信タイミングにおいて第2の遊技機情報を送信したときは、当該タイミングでは第1の遊技機情報を送信しないよう構成されており、第2の遊技機情報の送信タイミングにおいて第2の遊技機情報を送信したときは、当該タイミングでは第3の遊技機情報を送信しないよう構成されており、第1の遊技機情報と第2の遊技機情報との送信タイミングが重なって、第2の遊技機情報を送信したときは、第2の遊技機情報の送信タイミングから第1の期間が経過したときに第1の遊技機情報が送信可能であるよう構成されており、第2の遊技機情報と第3の遊技機情報との送信タイミングが重なって、第2の遊技機情報を送信したときは、第2の遊技機情報の送信タイミングから第1の期間が経過したときに第3の遊技機情報が送信可能であるよう構成されている遊技機である。また、本発明は、貸出ユニットに備えられた貸出スイッチが操作されたことに基づいて貸出情報が受信可能となるよう構成されている遊技機であって、前記貸出情報は複数の情報からなり、当該複数の情報のそれぞれに対応した複数の記憶領域を有し、前記複数の情報は、チェックサム情報と、貸出情報を受信する毎に異なり得る変動値情報と、貸出情報を受信する毎に異なる固定値情報と、を少なくとも有し、前記複数の情報を各前記記憶領域に記憶した後は、少なくとも、チェックサム情報と、固定値情報と、に基づいて前記貸出情報に関する判定を行うよう構成されていることを特徴とする遊技機であってよい。

10

20

30

40

50